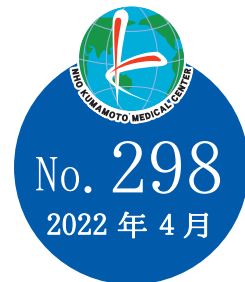


国立病院機構熊本医療センター

# くまびょうNEWS



## 新年度の ご挨拶

新年度を迎え、ご挨拶申し上げます。  
登録医の先生方には、日頃より病診連携を通じ、大変お世話になっております。

当院は開放型病院であり、1600名を超える登録の先生方からご紹介を戴いて運営しています。本来であれば、年2回の開放型病院連絡会や様々な勉強会で、先生方と直接顔を合わせて、ご意見を伺う予定でしたが、この2年間は新型コロナウイルス感染症のためになかなか、大変申し訳なく思っております。



院長 たかはし **高橋** たけし **毅**

本年度の時勢が許せば、先生方とのコミュニケーションを、早急に再構築したいと考えております。当院は、変わらず「がん診療」と「救急医療」を2大柱としておりますので、今年度も、引き続きご支援を賜りますよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

【特集】  
退任・転任のご挨拶

- VOICE
- 医学シリーズ 整形外科
- 研修のご案内
- 外来担当医名簿

患者さまをお待たせしないためにご紹介は、**外来紹介予約センター**をご利用ください。



熊本医療センター  
地域医療連携センター長  
菊川 浩明



096-353-6565  
096-353-6566

FAX 096-353-6563

受付 平日 8:30 ~ 17:00

国立病院機構熊本医療センター 外来紹介予約センター

独立行政法人国立病院機構  
**熊本医療センター**  
National Hospital Organization Kumamoto Medical Center



熊本医療センター 検索 ホームページ QR コード

# 退任・転任のご挨拶

## 定年のご挨拶

3月末をもって定年退職となりました。振り返れば、昭和57年に福岡県の国立病院に採用されて以来、40年の長きにわたり19回の異動を繰り返しながら「人生の勉強」をして参りました。そして、最後の勤務地が熊本医療センターとなりまして、2年間という短い間ではございましたが、地域の皆様方にご協力をいただきながら勤務できましたことに心より感謝

事務部長 あねがわ 姉川 としや 俊也



を申し上げます。コロナの完全終息には、まだまだ時間が必要な状況が続いておりますが、熊本医療センターが引き続き地域医療の発展のために貢献できることと、皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、ごあいさつの言葉とさせていただきます。お世話になりました。

## 定年のご挨拶

平成9年に着任以来、当院に病理診断学の文化を定着・維持させることを目標に労働環境・病理診断システムの整備、当院の日本病理学会認定病院Aへの格上げ、新病院への移転、病理診断科の標榜などを全力で進めてまいりました。平成24年10月より常勤病理医が2人体制となり各科とのカンファレンス開催など当科の機能はかなり改善されたと思います。今後はゲノム医療への対応が課題です。在任中、患者

診療部長 むらやま 村山 としひこ 寿彦



さまの紹介、総合症例検討会、診断と治療などでご支援いただきました先生方には心から感謝申し上げます。4月からは柳田恵理子先生に業務を託します。今後とも熊本医療センター病理診断科にご支援賜りますようお願い申し上げます。25年間本当にありがとうございました。

## 転任のご挨拶

熊本医療センター産婦人科の山本文子です。2014年4月に着任し、8年間お世話になりました。恥ずかしながら、人、もの、システムに慣れるのに5-6年かかり、最近になってようやく周りの景色が見える様になったと思った所で、今回、異動の運びとなりました。8年前、他県から異動してきましたが、熊本県は、医療連携が非常に機能している県であると感じました。これまで、患者さまのご紹介、逆紹介では大変

産婦人科副部長 やまもと 山本 ふみこ 文子



お世話になり、ありがとうございました。今後共、熊本医療センター産婦人科を宜しくお願い致します。

## 転任のご挨拶

2019年4月より、3年間勤務させていただきました。当院では、看護職員の教育、業務調整、労務管理の業務を主に担当しました。赴任初年度は、想定していた以上の緊急入院の受入れを行いながらの病床管理・積極的な地域交流・研修開催など活気に満ちた熊本医療センターの実態に触れ貴重な経験を積ませていただきました。2年目からは、コロナ禍での感染対策を軸に交流会や研修はWeb開催などへ様変わり

副看護部長 さかもと 坂元 やすえ 安恵



してきましたが、職員全体が一丸となって感染対策に取り組み、より安心・安全な医療が提供できる体制づくりに加わられたこともよい経験となりました。これらの経験を活かし次の勤務地でも貢献していきたいと思っております。沢山のご指導を頂いたことに感謝いたします。大変お世話になりました。

## 転任のご挨拶

2000年4月に1人目の臨床工学技士として入社して以来、22年間当院で勤務させていただきました。当初6床しかなかった透析室も徐々にベッド数が増え、それに合わせて技士も増員され、現在では血液浄化センター20床、常勤の臨床工学技士が9名となりました。またその間に、電子カルテの導入や病院建て替えに伴う引越し、熊本地震、そして感染症対応など様々な経験をさ

臨床工学技士長 たしろ 田代 ひろたか 博崇



せていただきました。4月からは九州医療センターでの勤務となります。これまで学んだことを活かして貢献できるよう努力していきたいと思っております。今後よろしくお願い致します。

# VOICE

## 登録医の声

一般財団法人 杏仁会  
江南病院

院長 瀬戸口 敬介



### ◆貴院のアピールをお願いします

江南病院は、昭和 26 年に熊本内科病院の渡鹿分院として設立しました。現在は、病床数が 198 床のケアミックス病院で一般病棟、地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟、医療療養病棟、結核病棟と 5 つの病棟を有し、急性期、回復期、慢性期の患者、さらには結核の患者と様々な患者の入院が可能です。内科と整形外科が主たる科目で 16 名の医師、314 名のスタッフが働いております。整形外科の手術は年間 300 例前後実施しており、膝や脊椎の手術も多く行っています。呼吸器疾患、消化器疾患、神経疾患、循環器疾患、整形外科疾患の患者及び透析患者の外来、入院を扱っています。近隣の開業医や介護施設からの急性期患者の紹介、或いは基幹病院から急性期を過ぎてリハビリが必要な患者の紹介をさせていただいております。今後ともよろしくお願いたします。

### ◆先生の趣味・お勧めスポットを教えてください

趣味は youtube 鑑賞、料理（リュウジのバズレシピを見ながら）、読書、庭仕事などです。おすすめスポットは祖母の家が阿蘇一宮にありましたので阿蘇神社とその門前町がにぎわっております。近場では江南病院は白川沿いにありまして白川の護岸がきれいに整備されておりますので散歩にはうってつけです。



### ◆当院へのご要望をお聞かせ下さい

熊本医療センターの先生には日頃より大変お世話になっております。いつも難しい重症な患者さまを受け入れていただきまして感謝しております。急性期を過ぎてリハビリが必要な患者さまがいらっしゃいましたら紹介していただければ助かります。

#### 【診療科目】

内科、整形外科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、リハビリテーション科、リウマチ科、放射線診断科、アレルギー科（呼吸器）、脳神経内科、麻酔科、形成外科、糖尿病・内分泌内科

#### 【診療受付時間】

月～土 午前 9:00～12:30  
午後 13:30～18:00

受付時間 8:30～17:30

予約診療は電話で受け付けています。

(096-366-7077)

#### 【休診日】

日曜日・祝日

#### 【住所】

〒862-0970 熊本市中央区渡鹿 5 丁目 1-37

#### 【TEL】

096-375-1112

#### 【FAX】

096-362-9826



最近のトピックス

骨粗鬆症について

国立病院機構熊本医療センター  
整形外科副部長

まえだ さとし  
前田 智



骨粗鬆症は、骨がもろく折れやすくなる病気です。最初は痛みがなくても、ちょっとしたはずみで骨折しやすくなります。背中が曲がったり、身長が縮んだりすることで気づく場合も少なくありません。骨折しやすい部位は、せぼね（脊椎の圧迫骨折）、手首の骨（橈骨遠位端骨折）、太ももの骨（大腿骨頸部骨折）などです。現在日本には約1,300万人の患者さんがいるといわれており、社会全体の高齢化に伴い年々増加傾向にあります。

骨は新たに作られること（骨形成）と溶かして壊されること（骨吸収）を繰り返しています。成長期では「骨形成>骨吸収」の状態ですが、加齢により「骨形成=骨吸収」→「骨形成<骨吸収」となり、特に閉経後の女性はこれが加速化されます（図1）。

骨粗鬆症は、適度な運動、日光浴、バランスのとれた食事、禁煙などの予防が大切ですが、それでも追いつかない場合、内服薬、注射などでの治療が必要となります。

診断はX線でも行われますが、骨密度測定が可能な医療機関も増えてきています。これまで骨折したことがない方は骨密度が若年成人平均値（YAM値）

に対して70%未満であれば骨粗鬆症ということになり、治療が必要とされています。なお、脊椎圧迫骨折、大腿骨頸部骨折などの脆弱性骨折の既往のある方については検査をするまでもなく、骨粗鬆症であり、治療ということになります（図2）。

近年、骨粗鬆症治療薬は新薬が次々と開発されています。毎日もしくは毎週、定期的使用する内服薬や注射、月に1回、半年に1回、年に1回など、医療機関で注射をうけるものなど、様々なものがあり、患者さんそれぞれの生活様式に合わせた投与も可能となっています。これらの薬剤は骨形成を促進するものと、骨吸収を抑える薬剤に大別されますが、状況に応じて使い分けが必要で、投与が中断されたり、同じ薬を長期間使い続けることでかえって骨折しやすくなることもあり、定期的な見直しが必要です。

骨粗鬆症で生じる脊椎圧迫骨折は大腿骨頸部骨折に、大腿骨頸部骨折は反対側の大腿骨頸部骨折に連鎖するといわれており、最初の骨折の時点で骨粗鬆症の治療を開始すると、ある程度この連鎖が少なくなるといわれています。

骨粗鬆症の治療を必要とする方は年々増加していますが、実際に治療を受けているのは約20%しかないといわれています。我々整形外科医が積極的に骨粗鬆症の治療を開始していくことも大切ですが、一般の方々にも高血圧や糖尿病など、内科のかかりつけで治療を継続するのと同様、整形外科のかかりつけ医をつくって、定期的な検査、治療を受けていくような意識をもってもらうような環境をつくっていくことも大切だと考えます。

図1 骨を作ること、壊すこと

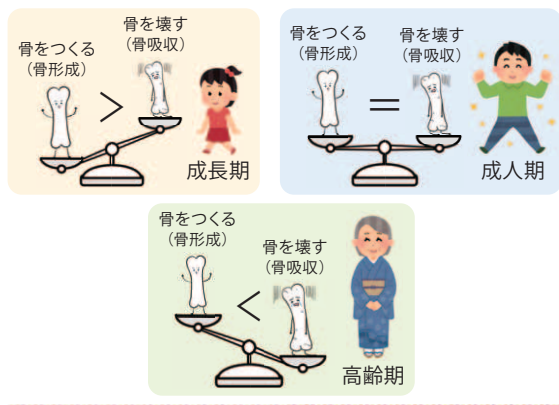
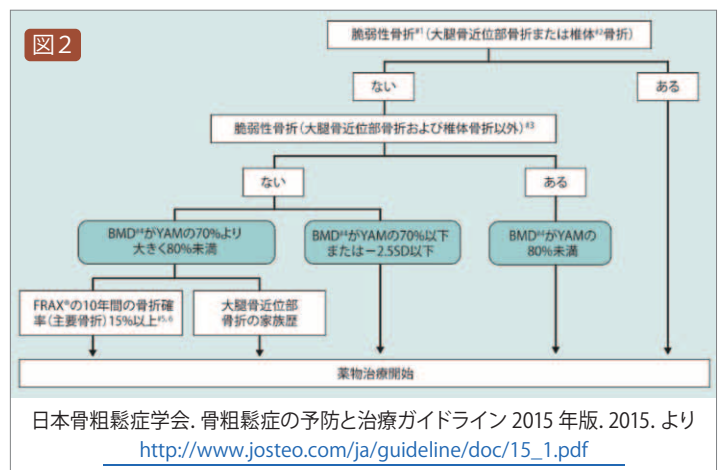


図2



日本骨粗鬆症学会. 骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン 2015年版. 2015. より  
[http://www.josteo.com/ja/guideline/doc/15\\_1.pdf](http://www.josteo.com/ja/guideline/doc/15_1.pdf)

## 2022年4月研修のご案内

### 第278回 月曜会（内科症例検討会）

〔日本医師会生涯教育講座1.0単位認定〕

内容は未定です

日時▶ 4月18日（月）19：00～20：00

場所▶ 国立病院機構熊本医療センター研修室 2

### 小児科火曜会【WEB配信あり】

日時▶ 4月26日（火）19：00～21：00

場所▶ 国立病院機構熊本医療センター研修室 1

※今後の感染状況や熊本県の動向を踏まえ、急遽中止させていただく場合がございます。  
最新の情報は当院ホームページでご確認いただくか、事務局までお問い合わせください。

研修へのお問い合わせはこちら  
国立病院機構熊本医療センター  
地域医療研修センター（096）353-3515（直通）

研修センター  
QRコード▶



## 令和4年度「診断と治療 —最新の基礎公開講座—」会員募集のご案内

国立病院機構熊本医療センター地域医療研修センターでは医師の生涯研修の一環として熊本県医師会、熊本市医師会と共催で「診断と治療 —最新の基礎公開講座—」を開催致しております。

つきましては来年度、ご参加いただける会員様を募集いたします。

ご希望の方は当院ホームページの申込書をダウンロードしてFAX、郵便、メール等で下記の申込先までお送りください。会員のご登録を頂いた方には事前に資料をお届けいたします。

（申込書は4月よりホームページに掲載いたします。）

- ・定員：約100名
- ・参加費：無料

【申込先】〒860-0008 熊本市中央区二の丸1番5号  
国立病院機構熊本医療センター地域医療研修センター事務局  
TEL：096-353-3515（直通）  
FAX：096-352-5025  
MAIL：mng.kumamoto@deluxe.ocn.ne.jp

※本講座は日本医師会生涯教育講座に認定される見込みです。



患者さまをお待たせしないために

# ご紹介は、外来紹介予約センター

受付 平日 8:30 ~ 17:00

をどうぞご利用ください。

# 096-353-6565 096-353-6566

FAX  
096-353-6563



国立病院機構  
熊本医療センター  
地域医療連携センター長  
菊川 浩明

## 令和4年4月外来担当医名簿

## 国立病院機構熊本医療センター



診療科		月	火	水	木	金	
総合医療センター (内科)	総合診療	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎	
	血液	河北 敏郎 杉谷 浩規	原田 奈穂子 神谷 千晴	榮 達智 井上 佳子	日高 道弘 河北 敏郎	原田 奈穂子 窪田 晃	
	糖尿病・内分泌	西川 武志(午前新患) 西田 周平(午前再診)	西田 周平(午前新患) 西川 武志(午前再診)	西川 武志(午前新患) 井手口 拓弥(午前再診)	木下 博之(午前新患) 荒木 裕大(午前再診)	井手口 拓弥(午前新患) 木下 博之(午前再診)	
	呼吸器センター	名村 亮 原 英記(院内コンサルト)	小野 宏 熊大医師(院内コンサルト)	(午前紹介/院内コンサルト) 原 英記	名村 亮 原 英記(院内コンサルト)	小野 宏 原 英記(院内コンサルト)	
	感染症内科		小野 宏			小野 宏	
	腎センター (腎臓内科)	梶原 健吾	吉井 隆一	中村 朋文	松下 昂樹	富田 正郎	
	腫瘍内科	境 健爾	境 健爾 榮 達智	境 健爾 磯部 博隆	境 健爾	境 健爾 榮 達智	
消化器病センター (消化器内科)	診 察	石井 将太郎 松山 太一 山本 祐弥	杉 和洋 中田 成紀 向坂 健佑	杉 和洋 石井 将太郎 佐々木 大堯	杉 和洋 松山 太一 松田 暖	中田 成紀 向坂 健佑 佐々木 大堯	
	内視鏡	午前	中田 成紀 向坂 健佑 松田 暖	松山 太一 佐々木 大堯	松山 太一 松田 暖	中田 成紀 向坂 健佑	石井 将太郎 松田 暖 山本 祐弥
		午後	中田 成紀 向坂 健佑 佐々木 大堯 松田 暖 山本 祐弥	石井 将太郎 松山 太一 佐々木 大堯 山本 祐弥	中田 成紀 松山 太一 松田 暖 山本 祐弥	中田 成紀 石井 将太郎 向坂 健佑 山本 祐弥	石井 将太郎 松山 太一 松田 暖
	腹部超音波	杉 和洋 佐々木 大堯	石井 将太郎 松田 暖 山本 祐弥	中田 成紀 向坂 健佑 山本 祐弥	石井 将太郎 佐々木 大堯 山本 祐弥	杉 和洋 松山 太一	
心臓血管センター (循環器内科)	診 察	田山 信至 白尾 友宏 日下 裕章(新患) 木村 優一(新患)	藤本 和輝 長倉 拓突(隔週 新患) 奥野 佑樹(隔週 新患)	片山 哲治(新患) 日下 裕章	田山 信至(新患) 長倉 拓突 奥野 佑樹	藤本 和輝(新患) 片山 哲治 木村 優一	
	(心臓血管外科)	手術日	岡本 実	岡本 実 田中 睦郎	手術日	岡本 実	
精神・神経科	初めの方						
	2回目からの方						
小児科	診察	水上 智之	濱口 正義	水上 智之	水上 智之	小山 真輝	
	免疫	水上 智之		水上 智之	水上 智之		
	血液	石田 昌宏		担当医		右田 昌宏	
	アレルギー		緒方 美佳		緒方 美佳 平井 奈美	平井 奈美	
外科	宮田 辰徳 藤川 和晃	水元 孝郎 松本 克孝	野元 大地	宮成 信友	久保田 竜生		
脳神経センター (脳神経外科)		中川 隆志 大塚 忠弘	手術日	田嶋 恒三 大塚 忠弘	中川 隆志	斉藤 大嗣 大塚 忠弘	
	1 診	幸崎 弥之助	田北 智裕	高松 孝太郎	小阪 崇幸	津田 幸元	
	2 診	高松 孝太郎	小阪 崇幸	津田 幸元	幸崎 弥之助	田北 智裕	
整形外科	午前	福元 哲也 福田 和昭 寺本 周平	手術日	福元 哲也 前田 智 福田 和昭	手術日	前田 智 中馬 東彦	
	午後	福元 哲也 福田 和昭 寺本 周平		國武 茜		富野 航太	
泌尿器科	前田 喜寛 銘苅 晋吾	菊川 浩明 鯨島 智洋 村上 栄敏	担当医 (手術日) (紹介のみ)	前田 喜寛 銘苅 晋吾 山中 達郎	菊川 浩明 東 俊之介 / 担当医		
産婦人科	高木 みか 坪木 純子	山本 直 小林 克	手術日	高木 みか 坪木 純子	山本 直 小林 克		
感覚器センター (眼科)	榮木 大輔 幸野 理久 中西 美穂	(手術日)	榮木 大輔 幸野 理久 中西 美穂	(手術日)	榮木 大輔 幸野 理久 中西 美穂		
感覚器センター (耳鼻咽喉科)	手術日	上村 尚樹 志茂田 裕	手術日	担当医	上村 尚樹 志茂田 裕		
感覚器センター (皮膚科)	初診(紹介あり)	中原 智史	牧野 公治	中嶋 仁美	草場 雄道	牧野 公治	
	再診 (その他 初診)	中原 智史 草場 雄道	牧野 公治 西 葉月	牧野 公治 中嶋 仁美	草場 雄道 西 葉月	牧野 公治 中嶋 仁美	
形成外科	(午後) 大島 秀男 (リンパ浮腫外来) 東野 哲志 石田 拓也	(午後) 担当医 (紹介のみ)		手術日	(午後) 大島 秀男 (リンパ浮腫外来) 東野 哲志 石田 拓也	(午後) 大島 秀男 東野 哲志 石田 拓也	
放射線科	治療(予約制)	富高 悦司、山田 茂雄					
	画像診断	根岸 孝典、浅尾 千秋、伊藤 加奈子、井上 聖二郎、幸村 紘子、吉松 俊治					
麻酔科	宮崎 直樹 (術前診察/麻酔相談)		休診		(午前のみ) 瀧 賢一郎 (麻酔相談)		
緩和ケア外来	磯部 博隆	榮 達智	磯部 博隆	磯部 博隆	磯部 博隆		
歯科 口腔外科	森 久美子(隔週) 谷口 広祐 中尾 美文 早川 真奈 前田 顕誠(隔週)	中島 健 森 久美子(隔週) 谷口 広祐(隔週) 中川 文雄 中尾 美文 早川 真奈	中島 健 谷口 広祐 中尾 美文 早川 真奈	中島 健 谷口 広祐 中尾 美文 早川 真奈	中島 健 谷口 広祐 中尾 美文 早川 真奈		
		櫻井 聖大、橋本 聡、山田 周、深水 浩之、杉野 大樹					
救命救急センター	國友 耕太郎		木村 文彦		宮内 大介		
看護外来	スーマ	認定看護師	認定看護師	認定看護師	認定看護師		
	がん看護	専門看護師(午前)	専門看護師	専門看護師	専門看護師		
	移植後フォローアップ	専門看護師 他	専門看護師	専門看護師 他	専門看護師 他		
薬剤師外来	がん化学療法 薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師		

(注)担当医は都合により変更することがあります。手術日はお待たせする場合がございますので、御了承ください。

R4/4/1